

「聞き入る文化」を創造し、出版業界の振興を目指す

株式会社オトバンクは、創業10周年を迎えました

株式会社オトバンク(本社:東京都文京区、代表取締役社長:久保田裕也)は2014年12月28日、創業10周年を迎えました。2004年12月28日に会社を設立して以来、日本では難しいと言われたオーディオブック市場の開拓に挑み、多くの方々のお力添えをいただきながら10年を迎えることができました。次の10年では、出版業界にさらなる恩返しができるよう、事業活動に励んでまいります。

創業10周年によせて、創業者であり、現株式会社オトバンク会長・上田渉のコメントを掲載させていただきます。

【創業者・上田渉(現株式会社オトバンク代表取締役会長)より】

2014年12月28日をもって、お陰様で、弊社は10周年を迎えることとなりました。

緑内障で失明し、本が読めないまま亡くなった祖父のような人の役に立ちたい。日本にオーディオブックを聴く文化を広げ、出版業界を下支えできるようなインフラ企業でありたい。

そう志を立て、ただひたすら走ってきた10年でした。無我夢中で、あっという間の10年でした。

オーディオブックを聴いて下さっているお客様、出版社の皆様、著者の皆様、創業当初から支え続けて下さっている株主の皆様、そして、社員の皆。皆様のおかげで、10周年を迎えることが出来ました。本当に感謝の念に堪えません。心より御礼を申し上げます。

10年間事業を営んでは参りましたが、まだまだ志道半ばです。引き続き、日本にオーディオブックを聴く文化を広げ、健常者の方も、目が不自由な方も、皆がオーディオブックを楽しめる社会を作るために邁進して参ります。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

▼コメント全文、社長・久保田のコメント、オトバンクの10年間のあゆみは、以下のページからご覧いただけます。

<http://www.otobank.co.jp/pages/2014/12/28/10th-anniversary/>

2015年は、図書館との連携に向けて動き始めるなどオーディオブックに触れる機会を一気に拡大させ、オーディオブックが特別なものではなく「書籍の選択肢の一つ」となるよう、事業に取り組んでまいります。

■株式会社オトバンク(<http://www.otobank.co.jp/>)

音声コンテンツを中心とした事業を展開し、「聞き入る文化の創造」「目が不自由な人へのバリアフリー」「出版文化の振興」の達成を目指す。提携している出版社は350社以上、主な事業として、日本最大のオーディオブック配信サービス「FeBe」(<http://www.febe.jp/>)でのオーディオブックの販売やオンラインブックガイド「新刊JP」(<http://www.sinkan.jp/>)を中心とした書籍のプロモーションを実施、アプリ関連事業としては「朗読少女」「朗読執事」も手掛ける。

■本件に対するお問い合わせ

株式会社 オトバンク 広報担当 中川真実

東京都文京区本郷 3-4-6

TEL 03-5805-2915 FAX 03-5805-2917 email/pr@otobank.co.jp